記者発表資料№.３

タイトル	「２市１町合同職員防災研修会」の開催について
担 当 課	総務部 危機管理課　担当：大川 （電話：055-948-1482　内線：2142）

１　開催の目的

東日本大震災の被災地である岩手県山田町の職員を招聘し、伊豆の国市、伊豆市及び函南町の合同で危機管理をテーマとした職員研修を開催する。

合同開催により、２市１町の職員が災害に対する共通認識のもとで対応にあたり、もって広域防災力の向上に繋がることを目的とする。

２　開催要領

日　時：令和７年１月24日（金）午前９時30分～11時30分
　　午後２時00分～４時00分
場　所：韮山時代劇場　大ホール（伊豆の国市四日町772）
対　象：伊豆の国市、伊豆市、函南町職員
参加人員：午前、午後　各100人程度

３　概　要

演　題：「東日本大震災の記録　～後世に残し、伝えるために～」
講　師：岩手県山田町　白土靖行氏（被災時山田町危機管理室長）

４　その他

翌日は美しい伊豆創造センター主催による伊豆半島の住民向け防災シンポジウムの開催及び静岡県東部・賀茂地域局による起震車体験、サテライト地震防災センター（パネル展示・VR）を実施する。

日　時：令和７年１月25日（土）午後１時00分～３時00分
場　所：韮山時代劇場　大ホール（伊豆の国市四日町772）
対　象：伊豆半島の住民
内　容：①白土靖行による防災講話
　　②伊豆半島広域防災計画の骨子説明
　　③パネルディスカッション
登壇予定者：菊地伊豆市長、岩手県山田町白土靖行氏、千葉大学秋田先生、
　　東海自動車㈱朝倉取締役、西伊豆町災害ボランティア仲田氏

伊豆広域防災シンポジウム

入場無料

- 観光防災の先進地を目指して -

日時 令和７年１月25日㊏ 13：00 ～ 15：00

場所 韮山文化センター（韮山時代劇場）大ホール
（伊豆の国市四日町　韮山駅となり）

防災講話

東日本大震災の記録
ー後世に残し伝えるためにー

岩手県山田町
元防災担当
白土 靖行 氏

伊豆半島にお住まいのみなさん！
大規模災害への備えは万全ですか？
東日本大震災、熊本地震、能登半島地震…
南海トラフ臨時情報等、一人ひとりが感じたモノ・コトを風化させない。
大規模時災害に見舞われても、被害を最小限に抑え、住民の生活と観光産業の早期復旧・復興を実現するために、今できることを考えよう。

「伊豆広域防災計画」の骨子説明
伊豆市長　菊地 豊

トークセッション

「市町ごとにできること、広域でなければできないこと」

伊豆市長　菊地 豊（ファシリテーター）

千葉大学　教授　秋田 典子

西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会
代表　仲田 慶枝

東海自動車㈱　取締役　朝倉 亮介

●移動地震防災センター［地震体験車（雨天中止）、パネル展示、巨大地震 VR 体験等］

【主催】伊豆半島広域防災協議会・㈠社) 美しい伊豆創造センター　【協力】伊豆半島７市６町首長会議・静岡県